

みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手



横手市 社協だより

45号
2015.10.1

横手市社会福祉協議会

支えあう 心でつながる 地域の輪



9月5日(土)、Y²ぷらざなどを会場に「ふれあいフェスティバル」が開催されました。このイベントは、アトラクションや体験コーナー、屋台などの催しを障がい者とボランティア等が協働で企画・運営したもので、当日は、大勢の学生もスタッフとして運営に協力してくれました。(写真は手話体験を担当した横手北中学校生徒)

※ふれあいフェスティバルは「赤い羽根共同募金」の配分金を使わせていただきました。
(赤い羽根共同募金関連の記事は2～3ページ)

平成27年度
赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

運動期間

平成27年 **10月1日～12月31日**
～10月は運動強調月間です～

今回の募金は、平成28年度に横手市内をはじめ県内の福祉活動や施設の整備費、災害見舞金などに使わせていただきます。



平成28年度 横手市内の使いみち

社会福祉協議会が行う地域福祉活動に



夏休みふくし探検隊

◆ 地域での見守りや支えあい、親睦を深める交流活動
◆ 児童や生徒、地域住民の福祉のこころを育てる活動
◆ 障がい者の社会参加やボランティア活動の啓発などを目的としたイベントの開催
◆ 共同募金運動の推進を目的とした広報活動

市内のボランティア・福祉団体が行う地域福祉活動に

◆「みんなが安心して暮らせる地域づくり」をめざして行う活動等への助成金

平鹿町ボランティア湧水会	単身高齢者や介護福祉施設入所者へのはがきの送付
朝友会	いきいきサロンや介護福祉施設での舞踊などの披露
ぼこ・あ・ぼこ	食育活動を通じた障がい児者と地域住民の交流会の開催
ふれ愛塾	地域住民と介護福祉施設入所者との交流会の開催
おはなしぼぼ	出前おはなし会などに使用する携帯ハンドマイクの購入
横手地区ボランティア連絡協議会	「芸能ボランティアフェスティバル」の開催
アンサンブル・リベラ	高齢者向けの演目によるアンサンブル演奏会
傾聴ボランティアあすなろ	気軽に立ち寄れる交流や相談できるサロン活動



ぼこ・あ・ぼこ



平鹿町ボランティア湧水会

企業・団体の皆様へ



赤い羽根共同募金

を通じた社会貢献のご提案

社会貢献活動の一環として「募金百貨店プロジェクト」の実施をご提案します。

詳しくは横手市共同募金委員会（横手市社協内 ☎36-5377）へお問い合わせください。

例えば 一個一〇〇円の商品が一個売れると五円が売れると一〇円寄付するなど。

寄付つき商品の売り上げの一部を寄付するもので、購入者は負担なく募金活動に参加でき、企業等は販促と社会貢献につながり、それが地域の問題・課題の解決につながるという「三方よし」の取り組みです。

募金百貨店プロジェクト

横手市内福祉事業所の送迎車両等の整備に
..... 3,614,000円

NPO法人東日本総合企画
〈福祉サービス事業所 おみたけ〉



NPO法人太陽の園



このほか県内の広域的な課題解決のための活動や民間の福祉施設の整備費などに使わせていただいています。

赤い羽根共同募金運動特集号

横手市社会福祉協議会は「赤い羽根共同募金運動」を応援しています。



じぶんの町をよくするしくみ。

赤い羽根共同募金

今年も赤い羽根共同募金運動の季節がやってきました。平成二十六年年度の運動では、横手市において前年度を約九万円も上回る募金が集まり、全体的に減少傾向にある中で多くの善意が寄せられました。平成二十七年年度の運動の実施にあたり、横手市内の募金の使いみちをお知らせいたします。

平成26年度 横手市内の募金実績

～ありがとうございました～

15,655,707円

(秋田県全体 200,287,820円)

平成27年度 横手市内の使いみち

社会福祉協議会が行う地域福祉活動に ... 9,553,000円



ふれあいフェスティバル

障がい者とボランティアとの協働イベントの開催費



いきいきサロン

いきいきサロンの活動助成金、参加者への福祉情報等の広報費

その他に

社協だよりを活用した共同募金運動の広報費



福祉出前事業



福祉教育活動推進校への支援

福祉教育活動推進校への活動助成金、児童と単身高齢者との交流経費、福祉標語の募集経費、親子などを対象とした福祉活動体験事業経費、地域の福祉講座等への支援経費

わたしのまちの **いきいきサロン**

8.10月 持田いきいきサロン(横手)

町内会からの依頼により、地元の神社で行われる例大祭に向けて、毎年しめ縄づくりに向けて、



代表世話人のお社のしめ飾り十三本をサロンで作りました。

また四年目ですが、みんなが集まるとすぐに笑いの絶えない明るいサロン。何事にも前向きで、移動研修や脳トレ、川柳などにも積極的に参加してくれるので、世話人としてもとても楽しい「生き生き」サロンです。

代表世話人：滑川 康 夫さん

7.28火 屋川いきいきサロン(大森)

代表世話人のお宅の庭を開放し、野点が行われました。風情漂う庭を背景にいたたく



冷茶の味は格別で、参加者は和やかな雰囲気の中、野点を満喫しました。

代表世話人：佐々木百合子さん

野点を行うのは、今年で二年目です。サロンの有志が前日に準備し、この時期ならではの趣向で催したところ、皆さんに喜んでいただきました。来年は、お茶をたてる体験など、参加者が主役になれる企画を考えたいと思います。

憩寿園

体験を活かしてふれあう

憩寿園に小学生が訪問



寄り添うことを心掛けながらご利用者とふれあいました

7月22日(水)、十文字第二小学校4年生の児童18名が憩寿園を訪れ、リコーダー演奏の披露やゲーム、会話などご利用者と交流しました。

児童たちにとって、施設等での交流活動は初めてのことであり、「高齢者の気持ちを少しでも理解した上でふれあおう」と、本会の福祉出前事業を活用して、事前に高齢者疑似体験や車いす体験等で介助の仕方や声のかけ方などを学びました。

児童たちは、ご利用者に寄り添うように接することを心掛けながら、優しく声をかけたりするなど、この体験を活かしながら交流していました。児童たちの想いや気持ちが伝わったようで、ご利用者も終始笑顔で楽しいひと時を過ごされていました。

山内



ゆるらぐ館での職場体験

八月四〜六日、山内中学校の二年生二名が職場体験で訪れ、若い力でご利用者の笑顔を引き出してくれました。

大雄

みんなで考える地域の福祉

小ネットワーク会議

6月から8月にかけて、大雄地域内の19カ所で小ネットワーク会議が開催され、担当地区の民生委員や福祉協力員をはじめ、自治会や地域局、駐在所などの関係者が参加しました。

会議では、地域の問題や支援が必要な世帯を確認しながら、今後の対応などについて話し合われ、「支援が必要な方の見守りが足りないのでは」との意見が出された地域では、近所の方に新たな支援者として協力を求めていることや、様々なサービスなどの活用を勧めるなどの具体的な対応策も出されました。

こうした会議を通じて、地域の福祉について住民自らも考え、福祉関係者や行政、社協、そして様々な事業やサービスを活用しながら、みんなが安心して暮らすことのできる地域づくりを進めていきます。



地域の現状を把握し今後の対応などについて考えました(写真は上田村地区)

雄風荘



夏祭り

八月三〜八日に夏祭りが行われました。射的のコーナーでは、皆さん夢中で目の前の景品を狙っていました。

介護や防災を学んだ夏休み

夏休みふくし探検隊



自身も被災したガイドさんより当時の様子などを伺いました(8月6日)

夏休み期間中、小学生とその保護者を対象とした福祉講座が2回にわたって行われました。7月28日(火)は雄水苑と雄風荘を会場に行われ、施設内の見学や福祉用具の体験のほか、ゲームなどを通してご利用者と交流しました。あまり見る機会のない施設の設備等に関心が高く、いたるところに生活しやすい工夫があることに驚いていました。

8月6日(木)は岩手県釜石市に向かい、ボランティアガイドの案内により東日本大震災被災地の現在の様子を見学したり、市防災担当者から防災について学んだりしました。津波の怖さを知ったと同時に、自分たちができる防災はなんだろうと考える参加者も多いようでした。

家族のこと、地域のこと、大切なことを考える貴重な2日間となったのではないのでしょうか。

増田



単身高齢者昼食会

七月十七日、横堀温泉を会場に交流会が行われ、参加者のドレスアップによるカラオケなどで盛り上がりました。

善意

ありがとうございました

平成27年6月16日～8月30日受付分

※善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【横手福祉センター受付】

- 村上陸様(寿町)
- 黒崎由紀様(朝倉町)
- 佐藤良子様(南町)
- 鈴木由紀子様(平鹿・浅舞)
- 安藤詔子様(上真山)
- 白鳥健太郎様(十文字・新佐吉開)
- 佐藤武雄様(下飛瀬)
- 木村勇様(明永町)
- 横手市勤労者互助会女性部様
- とっぴんばらりのブー様
- 朝友会様
- 玉川遠州流前田社中様
- 新日本舞踊扇佳流優扇会様
- 横手ばやし平城支部様
- ひばり歌謡会様
- 三門流かまくら舞踊会様
- 艶歌嘉舞義会様
- 横手歌謡会様
- 萌芽笑天・横城小町様
- 黒川地区ふれあい交流会実行委員会様

【増田福祉センター受付】

- 石田正様(上町)

【平鹿福祉センター受付】

- 菊地博志様(下吉田)
- よねや浅舞店様

【雄物川福祉センター受付】

- 佐藤障助様・久子様(馬場)
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 「アスバル」カラオケを楽しむ会様

【大森福祉センター受付】

- 宮野健一様(雄物川・大巻)

【十文字福祉センター受付】

- 石田正様(増田・上町)
- 熊谷昇様(梨木)
- 林健悦様(新佐吉開)
- 横手市十文字民生児童委員協議会様
- アンダンテの会様
- 艶歌嘉舞義会様

【山内福祉センター受付】

- つむぎの会 畑則子様
- 演歌クラブ様

【大雄福祉センター受付】

- 渡辺毅様(精兵村)
- JA秋田ふるさと女性部 大雄支部様
- 川西婦人会様

【平寿苑受付】

- 鶴田真造様(蔭沼)
- 柴田ヒデ様(田ノ植)
- アンダンテの会様
- 傾聴ボランティアささやき様
- 平寿苑草刈隊様
- 父ちゃんの楽校様
- 平鹿町理容組合様

【雄水苑受付】

- 福岡順一様(今宿)
- 佐藤勇一様(造山)
- 下村蔵之助様(沼館)
- 堅持文雄様(会塚)
- 加賀谷咲様(雄物川高校)
- 小野志織様(雄物川高校)
- 藤部恵梨華様(雄物川高校)
- 阿部聖寿菜様(雄物川高校)
- 高橋拓也様(増田高校)

【憩寿園受付】

- 松井佳祐様(増田高校)
- 福岡恭平様(増田高校)
- 傾聴ボランティアひまわり様
- アンダンテの会様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 父ちゃんの楽校様
- 雄物川町理容組合様
- 神原實様(西上町)
- 小原わかな様(増田高校)
- 柿崎杏里様(増田高校)
- 今平菜々美様(増田高校)
- 柴正洋様(増田高校)
- 鈴木健汰様(増田高校)
- 高橋さつき様(増田高校)
- 高橋健太様(増田高校)
- 松井佳祐様(増田高校)
- 牧菜瑠実様(増田高校)
- 吉川大貴様(日本赤十字短期大学)
- スーパーモールラッキー様
- 傾聴ボランティアささやき様
- 十文字第二小学校4年生様
- 横手市十文字民生児童委員協議会女性部様
- 和泉青果様
- 伊藤畜産様
- JA秋田ふるさと青年部様
- おはなしぼぼ様
- 父ちゃんの楽校様

熊谷秋夫様・博子様(十文字・梨木)より、本会の特養施設3カ所と通所介護事業所5カ所にEM栽培米「あきたこまち」(300kg)をご寄贈いただきました。



訪問介護・訪問入浴介護ってどんなサービスなの？



Q 訪問介護はどんなことをしてくれるの？

A ホームヘルパーがご自宅を訪問して、住み慣れたご自宅で安心して生活できるようお手伝いをしています。主なサービスとして、清拭やトイレ介助、食事や服薬介助などの「身体介護」や、掃除洗濯や買い物などの「生活援助」があります。

Q 訪問入浴介護はどんなことをしてくれるの？

A ご自宅の浴槽に入ることが困難な方へ、浴槽を積んだ車両で訪問し、寝室や居間などの希望する部屋で入浴介護サービスを提供しています。心

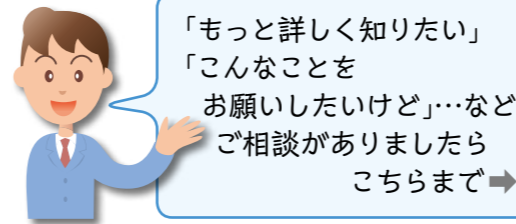
身のリフレッシュや、看護職員による健康チェックにより床ずれの早期発見や防止などにもつながります。

基本的な訪問入浴介護の流れ…(1回の入浴時間は約40分です)

体調チェック→脱衣→入浴→髪洗→顔拭き→洗身→上がり湯→着衣→体調チェック

Q 訪問介護や訪問入浴介護は高齢者しか使えないの？

A 介護等が必要な高齢者以外に、障がいのある方もサービスをご利用できます。なお、利用するためには事前に横手市への申請が必要です。



「もっと詳しく知りたい」「こんなことをお願いしたいけど」…などご相談がありましたらこちらまで→

【訪問介護事業所】

東部指定訪問介護事業所(横手)	TEL: 0182-33-8668
南部指定訪問介護事業所(十文字)	TEL: 0182-55-2211
西部指定訪問介護事業所(大雄)	TEL: 0182-52-3311

【訪問入浴介護事業所】

指定訪問入浴介護事業所(横手)	TEL: 0182-33-8668
-----------------	-------------------

様々な事情により経済的に困りの市民の皆様を対象とした相談窓口を開設しています。ひとりで悩まず、まずはご相談を。

横手市くらしの相談窓口
(市役所本庁舎1階)
電話: 32-6101
FAX: 33-7833

ご自宅でご家族を介護されている

家族介護者交流事業の開催

※「お知らせノート」に関するお問い合わせは本所地域福祉課
36-5377まで

「みんなが主役! みんなでつくる人にやさしいまち横手」をテーマに市民の皆さんとの協働による安全・安心な地域づくりのため福祉大会を開催いたします。

日時/十月二十七日(火)
13時~16時

会場/秋田ふるさと村ドーム劇場
内容/式典(各種表彰、大会宣言)実践発表「平成高等学校インターアクト部」特別講演「遊亭小遊三氏(落語家)」※どなたでも参加できますのでぜひご来場ください。(入場無料)

※「お知らせノート」に関するお問い合わせは本所地域福祉課

お知らせ

横手市社会福祉大会の開催

方々のリフレッシュを目的とした交流会を開催します。

◎対象者/市内に居住し、要介護3以上と認定された方をご自宅介護されているご家族(施設への入所や医療機関へ長期入院等により日常的に介護されていない方は除く)※四日間の内、いずれか一日のみ参加できます。

会場① 横手駅前温泉ゆうゆうプラザ
日時/十月二十九日(木)、十一月一日(日) 10時~15時

会場② たざわ芸術村・わらび座(仙北市)
日時/十一月四日(水)、十一月七日(土) 9時30分~17時30分(送迎時間含む)

内容/温泉入浴、昼食交流、ミュージカル鑑賞など

参加費/一、五〇〇円

佐々木会長 県社協副会長に就任

本会会長 佐々木義広が、平成二十七年八月二十五日付で秋田県社会福祉協議会副会長に就任いたしました。

福祉を詠めば福来たる

ふくし川柳

テーマ 敬老

次号(11月1日発行予定) テーマは…「つながり」

日に日に寒くなる人恋しい時期。人・地域・横・命・社会…等、いろいろな「つながり」を川柳にしてみませんか? 次号のテーマは「つながり」です。

【応募方法】
作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072 横手市卸町5-10 横手市社会福祉協議会 「ふくし川柳」係
FAX: 36-5388 e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】平成27年10月23日(金)

たくさんのお応募作品の中から数点をご紹介します。(順不同)

一、敬老と 後期高齢 知らぬ間に
ペンネーム 宏ちゃん/増田

一、また会えて 敬老会は 笑顔満ち
ペンネーム 雅ちゃん/増田

一、敬老で ハゲも(腰)まがりも みな笑顔
斉藤 良 子さん/十文字

一、化粧して おしゃれ美人の 敬老会
小野 良 子さん/雄物川

一、敬老は 人生かさねた 積み木なり
松本 ツヨさん/山内

一、敬老の 夫婦で交し 祝い酒
宮川 信 市さん/山内

ご応募ありがとうございました

ふくしな人たち

福祉教育活動推進校の活動から

県立雄物川高等学校 JRC 同好会 (雄物川)

ワクチン一本が八百個のエコキャップで作ったアートを手にする佐藤史奈さん(左)と佐藤恵梨華さん(右)



ボランティア活動を通して地域と関わり、地域に貢献することを目的に活動している雄物川高等学校 JRC 同好会の皆さん。

今年は1～3年生の生徒24名が所属し、高齢者施設でのボランティア活動や保育園での子どもたちの見守り、エコキャップ収集活動への協力など、活動は多岐にわたっています。更に今年度は新たに地域のお祭りでよさこいを披露したほか、学校祭で手作り缶バッジを販売して活動資金を集めるなど、自分たちにできることを活かしながら、活動の強化に努めています。

取材に協力いただいた3年生の佐藤史奈さんと佐藤恵梨華さんは、3年間の活動を振り返り「経験を重ねることで相手の気持ちを徐々に理解できるようになった。自分から動くことは苦手だったけど、コミュニケーションや人と関わることが大切だと学ぶことができたし、同世代の人にはボランティア活動に参加して、楽しさを知ってもらいたい」と語ってくれました。

今後も、明るさや優しさを大切にしながら、精力的に活動していくことを期待しています。

社協協力団体の活動から

山内建設技能者組合 (山内)

山内建設技能者組合様は、大工や建具、左官、塗装、板金などの建設業に携わる山内地域の職人27名で構成された団体です。毎年8月20日をボランティア活動日として、地域の保育園や小中学校、公共施設などで修繕・塗装等を行ってきましたが、この活動も今年で36年目を迎えました。

今年は、ゆうらく館で8月13日に浴室のタイル修理を、また8月20日には外壁とボイラー室のペンキ塗りと、2日間にわたって奉仕作業を行っていただきました。

「この活動は、組合のPRだけではなく、活動後の研修やレクリエーションも組合員の交流を図る一大イベントです」と語るのは代表の石沢一郎さん。石沢さんは「以前、依頼に応じていた一人暮らしの方より感謝の言葉をいただき、充実感を覚えました。組合員の技術を活かして今後も地域に貢献していきたい」と笑顔でお話してくださいました。

“職人の技が光る”地域貢献活動で、これからも地域を輝かせていくことでしょう。



組合員の技術を活かした奉仕作業を行っています(写真はさんない保育園での作業)

地域で福祉活動や地域貢献活動などを行っている個人、団体、企業等の情報をお寄せください。掲載数等により紙面の大きさが変わることがありますが、皆様の活動を紹介させていただきます。

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668

増田福祉センター TEL.45-4848

平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274

十文字福祉センター TEL.42-5858

山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011

特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561

特別養護老人ホーム鵜寿園 TEL.42-2510

横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

この「横手市社協だより」は、社協会費と共同募金の配分金を活用して発行しています。